

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【公開番号】特開2009-159498(P2009-159498A)

【公開日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2007-337666(P2007-337666)

【国際特許分類】

H 04 N	1/393	(2006.01)
G 06 T	3/40	(2006.01)
G 06 F	3/12	(2006.01)
G 06 F	3/048	(2006.01)
B 41 J	21/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	1/393	
G 06 T	3/40	A
G 06 F	3/12	N
G 06 F	3/048	6 5 6 A
B 41 J	21/00	Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月17日(2010.12.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の異なるサイズを有するページで構成される文書の文書データを生成することが可能なホスト装置と、該ホスト装置から文書データを受信して記録媒体に前記文書データに基づく画像を記録する記録装置とからなる記録システムであって、

前記文書を構成する各ページの一覧を表示するための表示区画の基準サイズとなる第1の表示区画のサイズを設定する区画サイズ設定手段と、

前記文書データの各ページの幅と高さを取得する取得手段と、

前記取得手段により取得した各ページの幅と高さの比を示す値が所定の値より小さい場合に、前記第1の表示区画のサイズから前記第1の表示区画のサイズよりも大きい表示区画を有する第2の表示区画のサイズを算出する算出手段と、

前記第1または第2の表示区画に前記各ページが収まるように拡大縮小率を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された拡大縮小率に基づいて、前記文書データの各ページを拡大又は縮小して、前記第1または第2の表示区画に表示することにより、前記文書を構成する各ページの一覧を表示する表示手段とを有することを特徴とする記録システム。

【請求項2】

前記第1または第2の表示区画によって定められる区画と区画の間に所定サイズの余白を挿入する挿入手段をさらに有することを特徴とする請求項1に記載の記録システム。

【請求項3】

前記第1または第2の表示区画のサイズの幅と高さの比と各ページの幅と高さの比から、当該ページを前記第1または第2の表示区画内に回転させて表示するかどうかを判定す

る判定手段をさらに有し、

前記表示手段は、前記判定手段による判定の結果に従って、前記ページを回転させて表示することを特徴とする請求項1又は2に記載の記録システム。

【請求項4】

前記算出手段は、前記取得手段により取得した各ページの幅と高さの比を示す値が所定の値より小さい場合に、前記第1の表示区画のサイズの幅または高さのいずれか一方の辺を固定し他方の辺を伸長させて、前記第1の表示区画のサイズのN倍（Nは正の整数）となる表示区画のサイズを算出し、該算出した表示区画のサイズに、前記固定した辺×(N-1)×前記余白のサイズを加算して得られる表示区画サイズを前記第2の表示区画のサイズとすることを特徴とする請求項2又は3に記載の記録システム。

【請求項5】

複数の異なるサイズを有するページで構成される文書の文書データを生成することが可能なホスト装置において生成された文書データを受信して記録媒体に前記文書データに基づく画像を記録する記録装置であって、

前記文書を構成する各ページの一覧を表示するための表示区画の基準サイズとなる第1の表示区画のサイズを設定する区画サイズ設定手段と、

前記受信した文書データの各ページの幅と高さを取得する取得手段と、

前記取得手段により取得した各ページの幅と高さの比を示す値が所定の値より小さい場合に、前記第1の表示区画のサイズから前記第1の表示区画のサイズよりも大きい表示区画を有する第2の表示区画のサイズを算出する算出手段と、

前記第1または第2の表示区画に前記各ページが収まるように拡大縮小率を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された拡大縮小率に基づいて、前記文書データの各ページを拡大又は縮小して、前記第1または第2の表示区画に表示することにより、前記文書を構成する各ページの一覧を表示する表示手段とを有することを特徴とする記録装置。

【請求項6】

複数の異なるサイズを有するページで構成される文書の文書データを生成することが可能なホスト装置と、該ホスト装置から文書データを受信して記録媒体に前記文書データに基づく画像を記録する記録装置とからなる記録システムの前記ホスト装置におけるプレビュー方法であって、

前記文書を構成する各ページの一覧を表示するための表示区画の基準サイズとなる第1の表示区画のサイズを設定する区画サイズ設定工程と、

前記文書データの各ページの幅と高さを取得する取得工程と、

前記取得工程において取得した各ページの幅と高さの比を示す値が所定の値より小さい場合に、前記第1の表示区画のサイズから前記第1の表示区画のサイズよりも大きい表示区画を有する第2の表示区画のサイズを算出する算出工程と、

前記第1または第2の表示区画に前記各ページが収まるように拡大縮小率を決定する決定工程と、

前記決定工程において決定された拡大縮小率に基づいて、前記文書データの各ページを拡大又は縮小して、前記第1または第2の表示区画に表示することにより、前記文書を構成する各ページの一覧を表示する表示工程とを有することを特徴とする記録システムのプレビュー方法。

【請求項7】

請求項6に記載の記録システムのプレビュー方法の各工程をコンピュータに実行させるプログラム。

【請求項8】

前記コンピュータは請求項6に記載のホスト装置であることを特徴とする請求項7に記載のプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

即ち、複数の異なるサイズを有するページで構成される文書の文書データを生成する二
とが可能なホスト装置と、該ホスト装置から文書データを受信して記録媒体に前記文書デ
ータに基づく画像を記録する記録装置とからなる記録システムであって、前記文書を構成
する各ページの一覧を表示するための表示区画の基準サイズとなる第1の表示区画のサイ
ズを設定する区画サイズ設定手段と、前記文書データの各ページの幅と高さを取得する取
得手段と、前記取得手段により取得した各ページの幅と高さの比を示す値が所定の値より
小さい場合に、前記第1の表示区画のサイズから前記第1の表示区画のサイズよりも大
きい表示区画を有する第2の表示区画のサイズを算出する算出手段と、前記第1または第2
の表示区画に前記各ページが収まるように拡大縮小率を決定する決定手段と、前記決定手
段により決定された拡大縮小率に基づいて、前記文書データの各ページを拡大又は縮小し
て、前記第1または第2の表示区画に表示することにより、前記文書を構成する各ページ
の一覧を表示する表示手段とを有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明の別の側面からすれば、複数の異なるサイズを有するページで構成される文書の
文書データを生成することが可能なホスト装置において生成された文書データを受信して
記録媒体に前記文書データに基づく画像を記録する記録装置であって、前記文書を構成す
る各ページの一覧を表示するための表示区画の基準サイズとなる第1の表示区画のサイ
ズを設定する区画サイズ設定手段と、前記受信した文書データの各ページの幅と高さを取得
する取得手段と、前記取得手段により取得した各ページの幅と高さの比を示す値が所定の
値より小さい場合に、前記第1の表示区画のサイズから前記第1の表示区画のサイズよりも大
きい表示区画を有する第2の表示区画のサイズを算出する算出手段と、前記第1または第2
の表示区画に前記各ページが収まるように拡大縮小率を決定する決定手段と、前記決定手
段により決定された拡大縮小率に基づいて、前記文書データの各ページを拡大又は縮小し
て、前記第1または第2の表示区画に表示することにより、前記文書を構成する各ページ
の一覧を表示する表示手段とを有することを特徴とする記録装置を備える。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明のさらに別の側面からすれば、複数の異なるサイズを有するページで構成される
文書の文書データを生成することが可能なホスト装置と、該ホスト装置から文書データを
受信して記録媒体に前記文書データに基づく画像を記録する記録装置とからなる記録シス
テムの前記ホスト装置におけるプレビュー方法であって、前記文書を構成する各ページの
一覧を表示するための表示区画の基準サイズとなる第1の表示区画のサイズを設定する区
画サイズ設定工程と、前記文書データの各ページの幅と高さを取得する取得工程と、前記
取得工程において取得した各ページの幅と高さの比を示す値が所定の値より小さい場合に
、前記第1の表示区画のサイズから前記第1の表示区画のサイズよりも大きい表示区画を
有する第2の表示区画のサイズを算出する算出工程と、前記第1または第2の表示区画に
前記各ページが収まるように拡大縮小率を決定する決定工程と、前記決定工程において決

定された拡大縮小率に基づいて、前記文書データの各ページを拡大又は縮小して、前記第1または第2の表示区画に表示することにより、前記文書を構成する各ページの一覧を表示する表示工程とを有することを特徴とする記録システムのプレビュー方法を備える。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

本発明のまたさらに別の側面からすれば、上記構成の記録システムのプレビュー方法の各工程を、ホスト装置のコンピュータに実行させるプログラムを備える。